

鈴木ひでなのお 6月議会報告

☆ 第9号 ☆

発行 令和6年7月1日

発行及び編集人

鈴木ひでなを育てる会

工事請負契約の締結！

道の駅の駐車場拡張

隣接する畑を駐車場にして、乗用車92台分の駐車スペースを拡張する。既存の駐車場及び新設の施設前の駐車場を合わせて219台が収容可能に。

中央陸橋の耐震補強、今年度で完了

平成27年度から10年にわたり進めてきた耐震補強工事が、ついに今年度末で完了する。

ちなみに、路線をまたぐ他の陸橋は、西陸橋は完了済み、東陸橋はこれからだが、県の管轄なので短期間で完了する見込み。



耐震化が進む中央陸橋

私の考え

町が単独で大きな工事をするとは、予算的に難しいです。しかし、時間はかかっても町民の安全・安心のために、ある時は補正予算を組んで継続的に事業を進めてきたことを大いに評価したいと思います。

議会改革が進行中！

👉 議員定数の協議をはじめました

議員意見交換会で、現在の16人体制が適正か、削減ありきではなく、皆さまの声をお聞ききしながら、次回選挙までに結論を出せるよう進めていく予定です。

👉 3つの質問をしました

※質問と回答は、要旨です。「原文通り」ではありません。

Q1 UECU の活用について

- ① オープンから1年、高齢者施設の建設も始まる。今後の見通しは？
- ② 住民間の交流の場はどうなるか？

A1 政策推進課長

- ① 入居事業者と地域住民との交流事業や地域おこし協力隊による活動を通して人の流れをつくり、町と地域の活性化につなげます。
- ② カフェやレンタルキッチン利用、地域活動を行う共有スペースや空き教室の活用を進めていきます。

Q2 高齢者移送サービスに支援を

介護保険の適用外だが、バスやデマンドタクシーでは用が足せない高齢者の交通手段として重要である。持続していくための方法はないか？

A2 長生き支援課長

移送サービスを担う NPO 法人等の現状把握に努め、動向を注視していきます。

Q3 子どもたちの居場所の確保を

- ① 当町の子どもの居場所は、腰越に児童館があるが、他の地区には公園しかない。当町の展望は？
- ② 放課後、子どもたちがコミュニケーションを図れる場が身近にあることが必要では？

A3 子育て支援課長

- ① 子ども食堂や学習支援の場など支援の輪を広げ拡大強化を図っていきます。
- ② 児童の居場所として、どのようなニーズがあるか検証していきます。

質問を終えて・・・



わたしの所感



子ども家庭庁より「子どもの居場所づくりに関する指針」が示され、市町村の役割として、量・質両面からこどもの居場所作りを計画的に推進することが求められています。

◎大人が準備するプレーパーク等ではなく、身近な場所（例えば、公民館や学校跡地）に居場所ができれば、そこで、おしゃべりしたり、くつろいだりできるのですが。

※私自身が実践してみて、その成果と課題を持って提言することが近道なのかもしれません。

👉 今後の私の検討課題

路線バス・パークヒル線の存続
人口が多く、利用者も多い大都市の路線バスの減便や廃止が相次いでいます。運転手不足を何とかしなければなりません、私たちができることは、なんと言ってもバスを利用することです。バス利用の方策を様々考え、取組んでいきたいと思っています。

ご意見・ご要望は



070-5374-5891



marusu745340@gmail.com



YouTube



ホームページ

☆YouTubeで町の文化や行事、がんばる若者たちの姿、心に感じる思い、などなど・・・配信しています。

ぜひ、ご覧になってください！



小川祇園祭の屋台（有形文化財指定）

議会外での活動は、裏面です！

3つの政策の進捗状況

1 自然を守る

下里・水穴の太陽光について、地元議員や地元区長さんと連携して、保守管理についての公開質問状を事業者に出しました。梅雨前に調整池メンテナンスの実施を約束させる回答を得ましたが、経過監視を続けます。

2 子育てをサポート

地元の「星の子学童クラブ」の運営を民営化するか保護者運営を続けるかという案件を伺い、保護者と学校教育課との橋渡しをしました。

3 高齢者をサポート

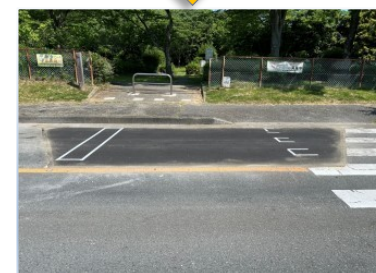
槻川への出入りがフェンスを乗り越えなければできなかった場所（下里）に出入り口の新設を地元とともに要望、実現しました。河川清掃が安全にできるようになりました。



新設された槻川への出入り口

皆様からの要望 にお応えできました

町道の穴や凹みへの苦情があり、町・建設課に要望したところ、直してもらったことができた。
(横断歩道や生活道路の穴等)



東小川をきれいにする会に参加しています



梅雨の合間をぬっての草刈り

東小川ではバス通りと公園の草刈りを年4回から年2回としました。住民全体の高齢化が主な理由です。そこで、減った分を補うため『東小川をきれいにする会』が結成されました。

会員はLINEのグループに入り都合をつけ合って実施します。全員で20人弱ですが、やれるときにやれる人ががんばっています。

ご参加やお問い合わせは自治会へ！

5月18日

みなさんの 声を聞く会を行いました！



次回は秋頃を予定しています

3月期の議会報告と、東小川の目の前に計画されている遠ノ平山（ホテルの里）太陽光発電計画の現況について、プロジェクターを使って説明しました。お招きした講師からは、自宅用太陽光発電について、お話をいただきました。

『みなさんの声を聞く会』では、ご参加いただいた方からも様々なご意見・ご要望をいただきました。ありがとうございました。